

2 健康づくり計画の取組指標の最終評価一覧(案)

資料 6

基本目標		実績(23年度)	実績(29年度)	実績(R4年度)	目標値	最終評価(注4)	
基本目標1 糖尿病予防の推進							
①	特定健康診査での糖尿病予備群・有病者の割合(注1)	29.7 %	25.9(19.6) %	20.2 %	19.0 %	B	
基本目標2 循環器疾患予防の推進							
②	特定健康診査での脂質異常症予備群・有病者の割合	45.8 %	47.9 %	50.5 %	42.0 %	D	
③	特定健康診査での高血圧予備群・有病者の割合	49.1 %	43.0 %	50.0 %	45.0 %	C	
基本目標3 がん予防の推進							
④	働く世代(40～69歳)の各がん検診受診率(子宮頸がんのみ20～69歳) (注2)	胃がん	7.3 %	4.6 %	4.8 %	15.0 %	C
⑤		肺がん	7.7 %	3.4 %	2.8 %	15.0 %	D
⑥		大腸がん	13.4 %	5.4 %	4.2 %	30.0 %	D
⑦		子宮頸がん	50.0 %	20.8 %	18.2 %	50.0 %	D
⑧		乳がん	37.5 %	14.4 %	11.2 %	50.0 %	D
基本目標4 肥満予防の推進							
⑨	特定健康診査でのメタボリックシンドローム予備群・該当者の割合	29.1 %	29.5 %	30.5 %	27.1 %	D	
基本方針		実績(23年度)	実績(29年度)	実績(R4年度)	目標値		
基本方針1 発症予防の推進							
⑩	特定健康診査の受診率	32.9 %	31.0 %	33.9 %	65.0 %	C	
⑪	特定保健指導対象者の割合	13.3 %	12.3 %	12.7 %	9.5 %	C	
基本方針2 重症化予防の推進							
⑫	介護保険第2号被保険者における新規認定のうち「脳血管疾患」患者数(40～64歳人口10万人当たり)	40.2 人	24.6 人	26.2 人	28.0 人	A	
⑬	糖尿病による慢性腎不全にかかる年間新規透析導入患者数(国民健康保険加入者10万人当たり)	25.5 人	11.9 人	20.6 人	14.0 人	B	
基本方針3 適切な栄養・食生活の推進							
⑭	特定健康診査の間診で「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」と答えた人の割合(注3)	18.9 %	18.3 %	18.8 %	14.9 %	C	
⑮	特定健康診査の間診で「朝食を抜くことが週に3回以上ある」と答えた人の割合	7.8 %	8.8 %	9.6 %	6.5 %	D	
⑯	国民健康・栄養調査における徳島県民(20歳以上)の1日当たりの野菜摂取量(※)	男性 245 g	男性 313g	男性 -	男性 350g以上	男性 B / E	
		女性 241 g	女性 309g	女性 -	女性 350g以上	女性 B / E	
基本方針4 日常的な運動習慣の推進							
⑰	特定健康診査の間診で「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施」と答えた人の割合	44.0 %	43.4 %	43.7 %	48.0 %	C	
⑱	特定健康診査の間診で「日常生活において、歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施」と答えた人の割合	50.0 %	49.4 %	48.8 %	60.0 %	C	
⑲	国民健康・栄養調査における徳島県民(20歳以上)の1日当たりの平均歩数(※)	男性 6,898 歩	男性 6,791 歩	男性 - 歩	男性 8,000 歩	男性 C / E	
		女性 6,142 歩	女性 6,313 歩	女性 - 歩	女性 8,000 歩	女性 C / E	
基本方針5 歯・口腔の健康推進							
⑳	3歳児健康診査におけるむし歯罹患率	30.2 %	17.2 %	9.8 %	20.0 %	A	
㉑	国民健康保険加入者対象の歯科健康診断において、60歳以上で24本以上自分の歯を有する人の割合	54.5 %	77.0 %	67.4 %	80.0 %	B	
㉒	国民健康保険加入者対象の歯科健康診断において、歯周病の疑いがある人の割合	76.4 %	67.5 %	79.5 %	69.0 %	D	
基本方針6 禁煙の推進							
㉓	特定健康診査受診者における喫煙者の割合	男性 22.6 %	男性 8.3 %	男性 7.7 %	男性 12.0 %	男性 A	
		女性 5.6 %	女性 3.1 %	女性 3.4 %	女性 3.0 %	女性 B	

(※)国民健康・栄養調査における実績は、平成22年・28年の報告値です。

(注1)平成30年度から糖尿病予備群の抽出基準値を変更したため、R4年度目標値についても変更した。

(注2)H28年度から胃・子宮・乳がん検診受診率の算出方法について変更しました。また、令和元年度から胃の対象者50歳以上に変更しました。

★受診率=(前年度受診者数+当該年度受診者数-2年連続受診者数)/当該年度対象者数

(注3)特定健康診査の間診項目がH30年度から一部変更となり、評価できなくなったため、変更しました。

(注4)A:目標に達した B:目標に達していないが改善傾向にある C:変わらない D:悪化している E:評価困難